

優秀賞

生まれてきてくれてありがとうございます

神奈川県 川崎市立幸町小学校四年 上原 蘭丸

ぼくには妹がいます。名前は「^の后斐」です。ずっと弟か妹がほしかったぼくは、妹ができて本当に本当にうれしかったです。けれど、ぼくは生まれてきた后斐に会うことはできませんでした。生まれて一週間たっても二週間たっても、会うことはできませんでした。なぜなら后斐は、千二百五十二グラムで生まれたとても小さな赤ちゃんだったからです。初めてお母さんに后斐の写真を見せてもらった時、はだかでした。口からミルクが飲めずに、鼻から入っていました。口からミルクが飲めずに、鼻から入れていることや、自分でうんちができずに管ですつてもらっている話を聞いて、ぼくの鼻やおしりが「キュッ」といたくなりました。

一ヶ月くらいして、初めて后斐に会えた時はとてもうれしかったです。ガラスごしでしたが、手足をバタバタさせているすがたがかわいくて、早くだっ

こしたり頭をよしよしいと思いました。

ぼくが二年生の時、夏休みに入った日に后斐は生まれました。后斐に飲ませる母乳を届けるために、夏休みの間毎日ぼくはお母さんと一緒に病院に行きました。ぼくは后斐の病室には入れないので、デイルームという場所でいつも二時間くらい待っていました。家に帰れず一人で病院にいる后斐はかわいそうだったけれど、正直デイルームで一人で待つのはさみしかったです。毎日病院に通うのを少しめんどうさいと思ってしまうました。しかし、まどごしでほんの少しの間会える后斐はともかわいくて、あんなに小さい体で一人でさみしい場所でごんばっている后斐に、「めんどうくさいなんて思って本当にごめんね」と、むねがいたくなりました。

今、后斐は元気にぼくとくらしています。たくさん笑ってたくさん食べています。でも、后斐が生ま

れてすぐにたくさんいたい思いやさみしい思いをしていたことを、忘れないでいようと思います。

后斐へ。

生まれてきてくれてありがとう。生まれてすぐに、いたい注しややつらい検さをたくさんしてかわいそうだったね。でもよくがんばったね。えらいぞ。とても小さくてガリガリでお兄ちゃんは心配したよ。今はこんなに大きくなってうれしいよ。后斐がもう少し大きくなったら、一緒におかし屋さんに行こうね。お兄ちゃんがいっぱいおかしを買ってあげるよ。ハオも年下の后斐に、たまに本気でおこったりしてごめんね。

でもお兄ちゃんは后斐のことが大好きだよ。

